

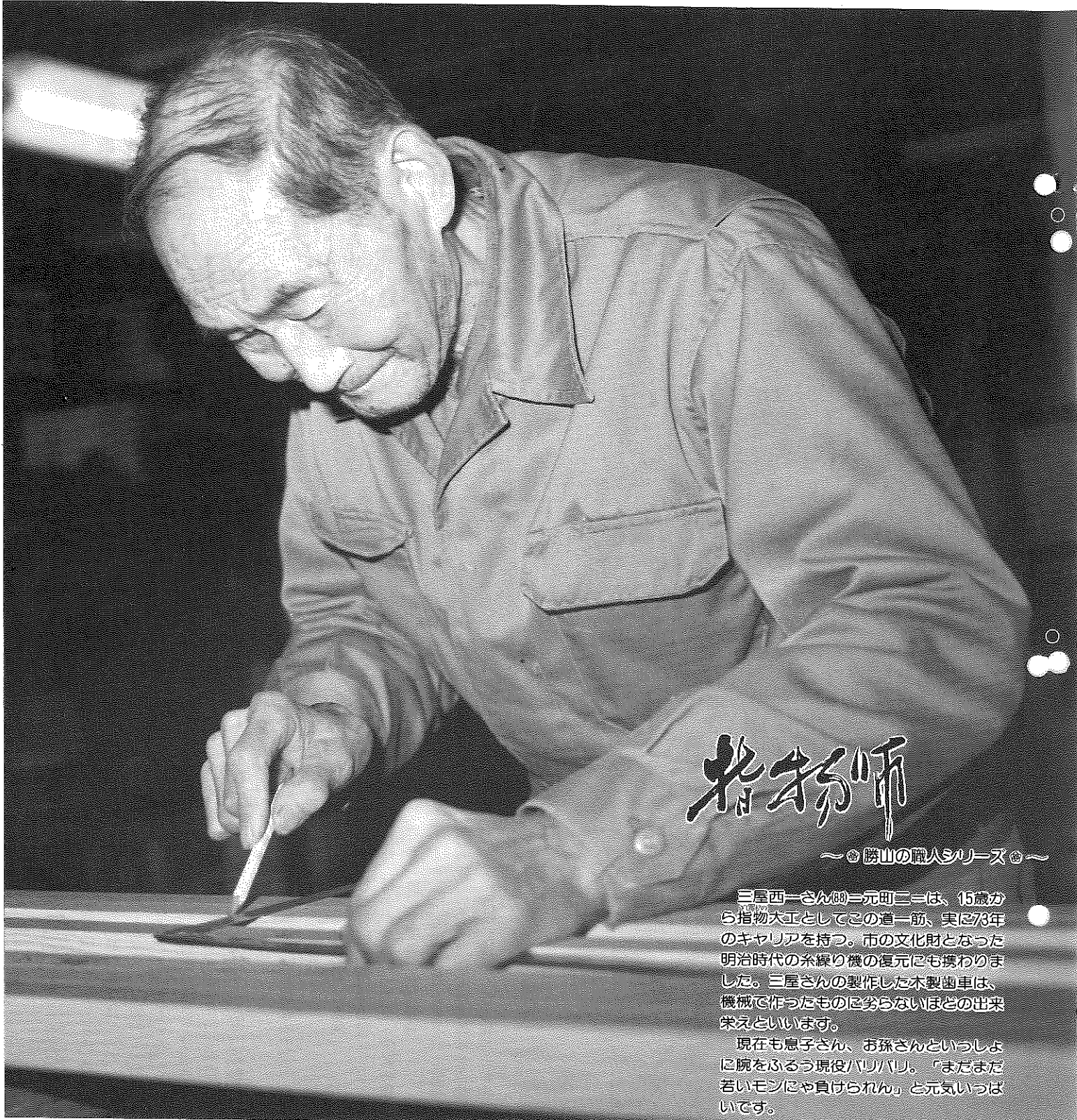
4 かつやま

昭和63年4月14日発行

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111(代)

主
な
内
容

- 63年度予算のあらまし……………2～5P
- 議会報告、一般質問要旨など……6～10P
- 合併浄化槽設置に補助、
公民館レポート⑩……………11P
- グループ紹介 “おはなしてこい”、
郷土人物史⑤ 小笠原長貴……………12P
- 話題を追って……………13P
- お知らせ、市民カレンダー……………14～16P



若手師

～◎勝山の職人シリーズ◎～

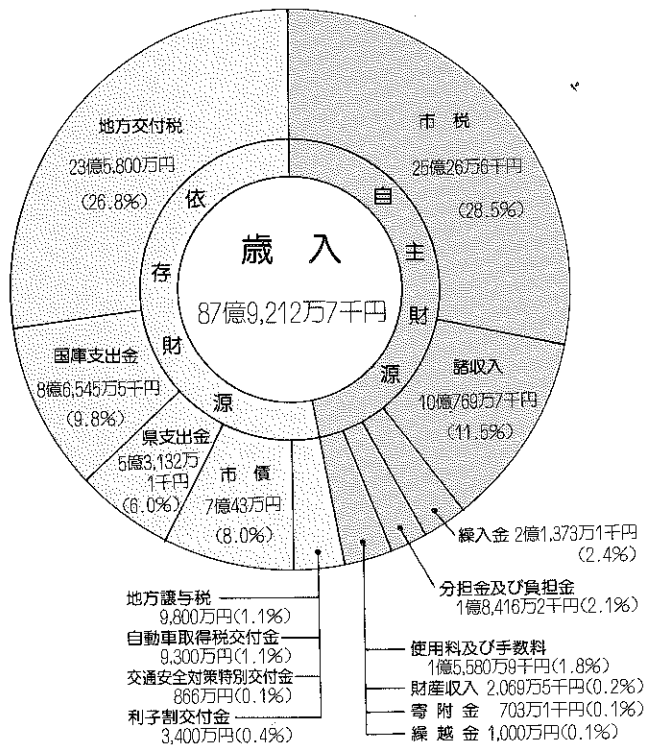
三屋西一さん(西元町三)は、15歳から指物大工としてこの道一筋、実に73年のキャリアを持つ。市の文化財となった明治時代の糸繰り機の復元にも携わりました。三屋さんの製作した木製歯車は、機械で作ったものに劣らないほどの出来栄えとされています。

現在も息子さん、お孫さんといっしょに腕をふるう現役バリバリ。「まだまだ若いモンにや負けられん」と元気いっばいです。

63年度予算

活力と魅力あふれるまちづくりに 133億円をこう生かす

●一般会計款別内訳



一般会計八・九%増の 積極予算

三月定例市議会において、市の六十三年年度予算が決まりました。

予算規模は、総額百三十三億六千万円、前年度当初額に比べ七億七千六百万円多く、六・二%の伸びとなりました。

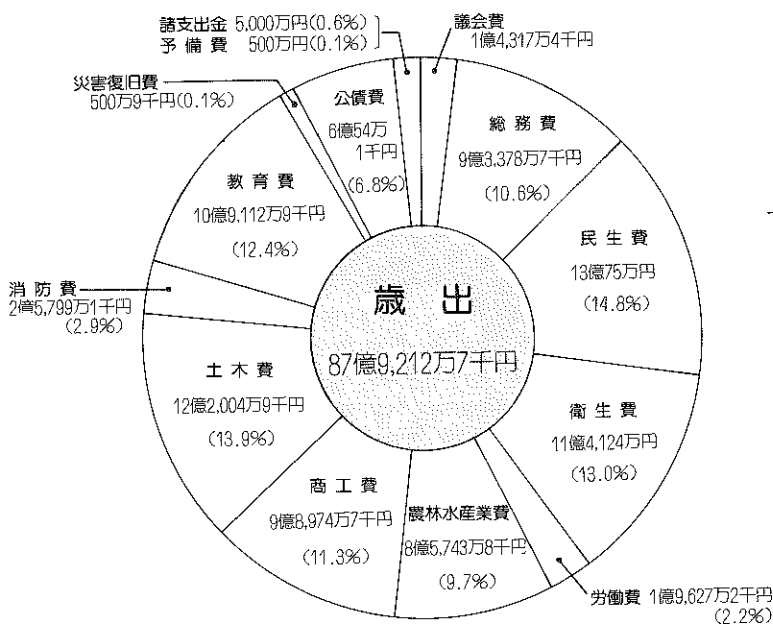
内訳は、一般会計が八十七億九千二百万円（対前年度当初比八・九%増）、特別会計が四十二億一千万円（同一・七%増）、企業会計が三億五千九百万円（同二・七%減）となりました。

今月号は新年度予算のあらましを報告します。

予算編成のめざすところ

予算編成にあたり、池田市長は議会招集あいさつの中で「今年度は、在任三期十二年の締めくくりの年。現在、取り組んでいる法恩寺山リゾート開発、温泉開発、ニューメディア構想など大型プロジェクト事業をさらに推進していきたい。また、今後ますます進展が予想される高齢化、情報化、国際化時代に対応した諸施策を採り入れた。

徹底した経費の節減を図る中、市民の皆さんからの要望、意見について、その重要性、緊急性を十分検討しながら予算配分に努めた」と編成方針を述べました。



直接地方公共団体にかかわりのある国の「地方財政計画」の財政規模は、対前年度比六・三%増の五十七兆八千億円で、内需振興型の積極予算となっています。

反面、国の補助率の引き下げ措置は、三年連続で実施され、当市においても福祉、教育、土木関係で約一億六千六百万円の影響が見込まれています。

こうした厳しい財政事情の中、市政運営の基調となる四本の柱――

- 幸せな社会福祉の充実
- 快適な生活環境の整備
- 健全な教育・文化・体育の振興
- 豊かな産業と観光開発

を基に、活力と魅力あふれる情報環境都市「勝山」の実現に向け諸施策を実施していきます。市民の皆さんのご協力をお願いします。

一般会計

六十三年度一般会計の当初予算額は、八十七億九千二百十二万七千円、前年度当初額と比べ七億一千六百三十三万二千円、率にして八・九%の伸びとなりました。

伸び率では、国の予算を四・一%、地方財政計画を二・六%上回る積極型予算といえます。

大きく伸びた理由は、懸案だった不燃物最終処分場の建設着手や南部中第二体育館建設など重点的に予算を組んだためです。

それと、法恩寺山リゾート開発や温泉開発、ニューメディアコミュニティ事業の推進についてそれぞれ予算化、加えて、特産品づくりの奨励など次代につながる事業や福祉面で、きめ細かな施策を積極的に採り入れた予算としました。

財源の確保

まず、一般財源の市税収入については、対前年度比八・五%増の二十五億二十六万六千円を見込みました。

税制改革に伴う所得税減税があることを考慮する一方、地元産業の実態を把握し、固定資産の評価替えも含めて八・五%増の税収を見込みました。

国から配分される地方交付税は、前年度の実績を踏まえ対前年度当初比五・九%増の二十三億五千八百万円を計上しました。市税と地方交付税で収入全体の六割近くを占めます。

一方、特定財源の国、県の補助金は四・四%増の十三億九千六百七十七万六千円を見込み、市債(借入金)は、大型事業に取り組むため、七億四百三十万円、五六・一%の大幅増となりました。

行革推進

行財政改革については、昭和六十年に策定した「行政改革大綱」に基づき順次計画的に実施しています。

職員定数の管理については事務処理の効率化と職員配置の適正化に努め、三月末現在、定数三百八十五人に対し、二十五人減の三百六十人としています。事務の合理化については、今年度から市内中学校の給食調理員を嘱託化します。それに伴い給食内容の向上を図るための予算措置をしました。

組織機構の簡素合理化についても、今年度中に一部、課を統廃合します。事務処理におけるOA化に積極的に取り組み、効率・迅速化に努めていきます。今年度は下水道使用料の電算化や防災緊急情報システムを稼働させ市民の安全確保に大きな役割を果たします。

一方、市民会館や教育福祉会館などの公共施設の使用料については、五十六年から据え置きとなっており、今年度若干の引き上げを行います。雁が原青少年旅行村のテニス場使用料も若干引き上げます。また、住民票交付手数料などについても見直しをします。

特別会計

特別会計は、八会計で合計額四十二億九百九十一万八千円で、前年度当初比一・七%増となりました。

事業のピーク時を過ぎた土地地区面整理事業会計で前年度当初比六三・五%減、下水道事業が一九・六%減となり、一方、老人保健会計は一六・〇%増、簡易水道事業会計は平泉寺と北郷で大規模改良事業を実施するため六一二・〇%の増となりました。

企業会計の水道事業会計は三億五千八百八十七万円、前年度当初比二・七%減となりました。

● 特別会計

会計名	予算額	前年度当初比率
市有林造成事業会計	4,034万円	13.7%増
育英資金会計	3,426万4千円	0.6%減
国民健康保険会計	12億3,925万8千円	2.6%増
国民健康鹿谷直診助定	2,413万2千円	1.7%減
老人保健会計	15億7,978万9千円	16.0%増
土地地区面整理事業会計	5,688万8千円	63.5%減
下水道事業会計	10億3,836万7千円	19.6%減
簡易水道事業会計	1億9,688万円	612.0%増
計	42億0,991万8千円	1.7%増

● 企業会計(水道事業)

収益的収入	2億6,950万6千円
収益的支出	2億1,762万8千円
資本的収入	1億0,471万7千円
資本的支出	1億4,124万2千円

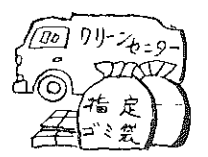
63年度実施する第5次拡張事業および配水改良事業費は、1億2,537万8千円です。

資本的収入額が支出額に対し不足する額3,652万5千円は、当年度損益勘定留保資金3,652万5千円で補てんします。業務の予定量は、給水戸数5,700戸(45戸増)、1日平均給水量5,490m³(同)

()内は前年度当初予定量と比較

● 一般会計 市民1人あたりの予算

総額 283,700円 (3月1日の人口で計算)

 民生費 42,000円	 商工費 31,900円
 教育費 35,200円	 衛生費 36,800円
 土木費 39,400円	 消防費 8,300円
 農林水産業費 27,700円	 その他 62,400円

次のページは
主な事業内容

主な事業

◎印は新規事業

快適な生活環境の整備

- ◎不燃物最終処分場建設事業……………6億5,650万円
- ごみ収集(可燃、不燃物)運搬業務委託……………4,887万円
- クリーンセンター運搬管理委託……………2,206万円
- し尿処理事業……………1億1,189万円
- ◎合併浄化槽設置補助金……………654万円
- 都市計画・街路元祿線……………1億7,380万円
- 〃 弁天緑地……………1,610万円
- 道路整備・市道改良舗装事業……………3億4,500万円
- 〃 雪寒流雪溝……………8,900万円
- 〃 橋りょう改良など……………7,950万円
- ◎除雪ドーザー購入に……………2,500万円
- 水路改良事業……………6,700万円
- ◎消防ポンプ車購入……………1,200万円
- 防災まちづくり事業……………4,564万円
- ◎防災計画・防災マップ作成に……………133万円
- 急傾斜地崩壊事業……………1,800万円
(黒原、栗師神谷地区で)
- 交通安全施設整備……………1,000万円
- 上水道事業……………1億2,526万円
- 下水道事業……………2億3,382万円
- ◎簡易水道改良(平泉寺、北郷)……………1億7,200万円

幸せな社会福祉の充実

- ◎デイ・サービス事業委託……………1,591万円
- 寝たきり、痴呆性老人介護慰労金……………240万円
- 老人日常生活用具給付……………81万円
- 老人施設入所措置費……………1億9,233万円
- ひとり暮らし、老人世帯等除雪費助成……………411万円
- ◎シルバー農園補助金……………10万円
- ◎耳の不自由な人へミニファックス設置の助成……………41万円
- 盲人ガイド、手話奉仕員派遣に……………20万円
- 福祉タクシー助成に……………29万円
- 身障者、精養軒施設入所措置費……………1億8,476万円
- ◎市民会館に車イス席設置などに……………270万円
- ◎平泉寺荘改築の補助金……………305万円
- ◎鹿谷児童センター管理運営費……………385万円
- 保育所事業……………5億0,432万円
- 母子家庭へ就学扶助……………76万円
- ◎鹿谷診療所の改築……………1,443万円
- 保健予防事業に……………3,106万円
- 人間ドック委託に……………200万円
- ◎健康まつり事業に……………145万円



在宅福祉サービスの拠点となる
デイ・サービスセンター

快適な生活環境の整備

不燃物最終処分場を建設

▽クリーン都市を目指して
まず衛生面では、懸案だった不燃物最終処分場を平泉寺町岩ヶ野地籍上野地係で建設します。

新設する処分場は、現在のよう投棄埋め立てでなく、前処理施設を設置し、不燃物の選別、破碎、水処理を一貫して行います。こうした近代

的な埋め立て方法で、埋め立て地におけるゴミの減量化



▲ 近代的な埋め立て方法に変わる
不燃物埋め立て地

と無公害化に努めていきます。同じく新規事業として、県下に先駆けて合併浄化槽設置への補助金制度を新設。合併浄化槽は、トイレと家庭排水を同時に処理する浄化槽で、設置の対象となるのは下水道区域外の農村地区です。(詳細は11ページに再掲)

▽生活基盤の確立
道路整備については、福井勝山間の国道四一六号バイパスはもとより中部縦貫自動車道(福井・勝山・白鳥・松本)など高速交通体系の整備促進を他市町村と連携を図り、関係機関へ積極的に働きかけていきます。

都市計画事業では、前年度に引き続き若猪野地区での調査や街路元祿線事業、弁天緑地公園の拡張事業などを行います。

橋りょう改良は、滝波地区の通学橋の架け替えを今年度中に完成させ、新たに桜橋(郡町)別所橋の架け替え工事に

入る計画です。
▽安心して住めるまちに
防災面では、これまでの防災計画を見直すとともに、市内の危険箇所や避難場所などを明示した「防災マップ」を

デイ・サービス事業を本格実施

幸せな社会福祉の充実

▽幸せな老後のために
ますます進展する高齢化社会に対応した在宅福祉の充実を図っていきます。

今年二月に完成した老人通所施設「さくら荘デイ・サービスセンター」で行う在宅のお年寄りへの入浴、食事、一時保護などの委託費を計上しました。

また、家庭における寝たきりや痴呆性老人の問題は深刻となつていきます。これらについても介護する家族へ慰労金を贈る制度や福祉タクシー、除雪費の助成、入浴サービスなど、きめ細かな福祉サービスを提供していきます。

新規事業では、耳の不自由な人への「ミニファックス(文字伝送機)」設置への助成やお年寄りの生きがい対策として

医療保健面では、昨年から(次のページへ続く)

薬草などを自主栽培する「シルバー農園」事業などがあります。

そのほか、からだの不自由な人が市民会館をより利用しやすいように、スロープ設置、トイレ改造、ホールに車イス専用席を設けます。

次に、児童福祉面では、市内五番めの鹿谷児童センターが五月開所します。校外における児童の健全育成の場として活用していきます。

域は三五・一(八三・二%)と順調に進捗。今後は、排水設備工事の普及促進に努めていきます。

主な事業

◎印は新規事業

健やかな教育、文化、体育の振興

- ◎南部中学校の屋内体育館増築に…1億6,897万円
- ◎北郷小学校の改造に…5,037万円
- ◎小学校のグラウンド整備…4,337万円
(成器南小、荒土小、鹿谷小)
- ◎給食費補助金…778万円
- ◎中学校の家庭科充実…400万円
- ◎自然教室への補助…150万円
- ◎北部中学校のナイター照明設置に…1,542万円
- ◎育英資金貸し付け…3,416万円
- ◎野向公民館の増築…4,212万円
- ◎三室史跡にトイレ設置…259万円
- ◎国際化対策推進に…66万円
- ◎中野侯(北谷)の化石発掘調査…17万円
- ◎国際青年の船、婦人の船の補助…42万円
- ◎明日の勝山を築く市民運動に…87万円
- ◎公民館事業に…9,677万円
- ◎市立図書館の図書購入…90万円
- ◎小・中学校体育館開放事業…240万円
- ◎児童の船、少年の船などへ補助…18万円
- ◎運動広場整備へ補助…150万円



▶ 南部中に第二体育館を建設

豊かな産業の発展と観光の開発

- ◎農村総合モデル事業…1億0,170万円
- ◎ふるさと特産品づくり
 - 水菜加工施設…4,663万円
 - 里いも共同選別施設などに…834万円
 - いちご共同育苗などに…70万円
 - 松たけ発生環境整備に…50万円
 - サブライムプロジェクトに…50万円
 - 越前染普及に…40万円
- ◎転作・ミニ団地化奨励に…1,600万円
- ◎若狭牛振興対策に補助…590万円
- ◎農協会館建設補助(4年で1億円)…2,000万円
- ◎林業構造改善事業…2,602万円
- ◎林道改良開設事業…1億8,138万円
- ◎広域林道法恩寺線開通に伴う経費…1,300万円
- ◎間伐促進総合対策事業に補助…1,124万円
- ◎商工会館建設補助…3,100万円
- ◎事業開始資金貸付金に…5,000万円
- ◎工業振興補助金に…7,935万円
- ◎ニューメディアコミュニティー構想推進に(調査費)512万円
- ◎法恩寺山リゾート開発
 - 第3セクター設立出資金…4,800万円
 - ◎温泉センターの設計委託…2,400万円
 - ◎平泉寺大型駐車場設置事業負担金…1,170万円
(63年度完成)
 - ◎各種イベントに補助(夏まつりなど)…127万円
 - ◎観光協会補助金…386万円

市民の健康管理、健康増進をより計画的に実施するため「保健計画」を策定。今年度は、その計画の初年度として、予防衛生、保健指導に力を入れ、また、老朽化した鹿谷診療所の改築を今年度実施します。

健やかな教育・文化・体育の振興

次代を担う青少年の育成は重要課題。「青少年健全育成勝山市民会議」が中心となり、地域ぐるみで取り組みます。学校施設整備では、南部中学校の第二体育館(八四二平方メートル)建設をはじめ、北郷小学校の校舎改造、成器南小学校など三校のグラウンド整備を行います。また、中学校における美術教育に力を入れるため技術家庭科教育の設備を充実させます。社会教育面では、各公民館を拠点とした生涯学習の推進

に努めます。施設整備では、野向公民館の増改築工事、そのほか、三室史跡公園に公衆トイレ設置や北谷町中野侯での化石調査を、そして芸術劇場は六月に「東京アマデウス弦楽合奏団」の公演や十月に長門勇氏の文化講演を予定しています。次に、社会体育面では、中学校で初のナイター設備を北部中学校グラウンドに設置します。各地区での運動広場整備に対しては、引き続き補助をしていきます。

豊かな産業と観光開発

第3セク会社へ出資

今年二月に、県で開かれた奥越地域観光リゾート計画策定委員会などで、奥越一帯の整備計画案が示され、今後、国のリゾート法の地域指定に向け、県と市、民間会社が一体となって運動がすすめられています。次に、温泉開発については、発掘した温泉(浄土寺地区)を市民の憩いと安らぎの場として有効に活用できるよう温泉センター(仮称)の建設を計画。今年度は、基本設計を行います。高度情報化社会に対応するニューメディア・コミュニティー(NMC)事業は、昨年十月にNMC構想策定委員会が発足。今年度は、勝山市の地域に応じた情報システムの開発に向けニーズ調査(意識調査)を実施します。

一方、地場産業センターで研究開発をすすめている「越前染」「サブライム」などの新産業の育成に積極的に取り組む方針です。それぞれの開発研究予算を計上しました。企業誘致は、造成完了の高島工業団地で、残る二区画への誘致活動をすすめます。農業を取り巻く情勢はとりわけ厳しいものがあります。生産者米価の引き下げ、そして転作目標面積分率の増加と、今後の農業経営に向けて大きな転換期を迎えています。こうした中、前年度から「水田農業確立対策」を実施。集団転作による農業特産品の開発・研究に取り組んでいます。今年度は、特に「ふるさと特産品」の開発をすすめます。

勝山ミズナの加工、大仏イチゴ、里イモの増殖、貯蔵の研究を行い、土産品としての販路拡大を図っていきます。新しいところでは、勝山松たけの増産を図るため、環境整備に予算を計上しました。県営広域農道の整備については、今年度は「南大橋」の両岸の取り付け道路を完成させ、六十四年度には、橋りょう本体工事に着手できるように要望していきます。広域基幹林道法恩寺線は、勝山、大野間二十八が開通し、今年十月に開通式を予定。それに向け整備費を計上しました。

現在すすめている「法恩寺山リゾート開発」について、今年度はこれからの開発推進母体となる第三セクター会社への出資金を計上。出資比率は、資本金四億八千万円に対し市が一〇%、県五%、その他八五%の割合です。仮称「法恩寺山リゾート開発株」の設立は六月ごろの予定です。

△法恩寺山と温泉開発
現在すすめている「法恩寺山リゾート開発」について、今年度はこれからの開発推進母体となる第三セクター会社への出資金を計上。出資比率は、資本金四億八千万円に対し市が一〇%、県五%、その他八五%の割合です。仮称「法恩寺山リゾート開発株」の設立は六月ごろの予定です。

△地場産業の育成と振興
今年度は、特に「ふるさと特産品」の開発をすすめます。

議会報告

三月定例会

63年度一般会計予算など30件可決
教育委員、監査委員に同意



▲ 提案理由の説明をする池田市長

勝山市議会三月定例会は三月八日、会期十八日間で開会され、六十三年度一般会計予算など三十件を可決し、三月二十五日閉会しました。

一般質問は三月十日、十一日の両日行われ、畔川利通、和田雅弘、水上晟、上山留治、竹内久三、近藤栄治、野尻佐太郎、嶋田政憲、岩見寿信、今井三右衛門の各議員がそれぞれ質問しました。

六十三年度予算以外で可決された主な議案の内容は次のとおりです。

可決された主な内容

◎消防団員が水・火災、警戒訓練などの職務に従事した場合の費用弁償を千八百円に引き上げました。

◎下水道で水道以外の水を使用する場合、井戸の位置などの関係で計測しにくいときは遠隔地量水器を設置していただくことになるので、その料金体系を定めました。

◎雁が原青少年旅行村のバレーコートを廃し、テニスコート

トにして、料金を一時間あたり三百円としました。

◎教育福祉会館の基本使用料を管理費の増などで七年ぶりに平均五%引き上げました。

◎市教育委員に
田中繁康氏(63) 木根 橋
宮本聞也氏の死去に伴う後任として任命に同意しました。

◎市監査委員に
藤田直治氏(65) 栄町一丁目
欠員中の議会選出監査委員として選任に同意しました。

◎六十二年一般会計を一億八千六百三十三万四千円追加補正し、総額を八十八億七千三百六十二万五千円としました。法人税など市税の伸びや地方交付税の増があったため、地場産業振興センターうしろの土地をはじめ、中部中学校グラウンド敷地、勝山海洋センター敷地の一部を購入する経費のほか、元禄土地区画整理事業への繰出金を計上するとともに、国、県の補助事業の確定に伴う増減および六十二年度中に対応措置しなければならぬ経費について、所要の補正をするものです。

◎六十三年度は固定資産の評価替えの年なので、今年度に限り固定資産税、都市計画税の納期を一カ月遅らせ、五月一日から三十一日までとしました。

◎市民会館の基本使用料を七年ぶりに管理費増などで平均五%引き上げました。酒席として使用するときは一〇%加算としました。

三月定例会
一般質問
(要旨)

市長の今後の政治姿勢について

畔川議員①浄土寺地区で出た温泉の活用について、具体的な計画を問う。

市長①市民の憩いと安らぎの場として「健康ランド」の性格を持った温泉センターを建設したい。六十三年で基本設計策定費を計上したが、将来的には温泉プール、テニスコートなども併設したい。
畔川議員②法恩寺山リゾート開発に向け新設された「総合保養地対策係」を「対策室」にして、もっと充実すべきでないか。
人事課長②「係」の充実には課内異動も一つの方法だが、今のところ「室」にするところまでは考えていない。
リゾート開発については、庁内にプロジェクトチームが(次ページへ続く)

あり、それぞれの立場で活動しているが、新設された「係」の係長はそれらのキャップとして、まとめ役とご理解を。

畔川議員③法恩寺山リゾート開発など重要な事業が山積している時期だが、市長は過去十二年の行政手腕を踏まえて、引き続きこれらに対処していく心構えがあるか。

市長③残る九ヶ月の任期中に全力をあげて取り組んでいかなければならない大きな事業がある。

来るべき二十一世紀に向けて限りなく発展、飛躍していくためには、これらの事業を一日も早く軌道に乗せることが極めて重要。このことのために今は全力を尽くしたい。

市立図書館の建設計画の見通しについて

和田議員①各地区区長会からの要望事項について、市はどのように対処しているか。

総務課長①要望内容ごとに各課に振り分け、必要性、緊急度など検討して予算の範囲内で処理をしている。

今後、処理状況や実現のメドなども、できる限り回答できるようにしていきたい。

和田議員②市立図書館の建設計画の見通しを問う。

市長②六十三年度で建設し

たいと努力してきたが、財源その他の要因でできなかった。六十四年度には建設したいと思っている。

和田議員③進学希望に不均衡があるが、市内中学校の進路指導をどのようにしているか。

教育長③個々の進路指導はあくまでも能力、個性に応じた縦割りの指導がよいが、これには学課上の問題がネックになっている。

両高校がそれぞれ特性を持つのがよいが、学課再編は近いうちに実現するやに思うので、それを待って遺憾のないように指導していきたい。

和田議員④高校の特性化については市民はもとより、奥越全体の問題として取り組むべきと思うが、市長の考えを問う。

市長④高校問題は教育以外の問題に広がってくる状況なので、その状況に応じてニーズを集める意図を持った協議組織をつくってもよいと思っ

ている。

農業の具体的な施策について

水上議員①農業の現状は厳しく、農村の活性化が課題であるが、具体的施策を問う。

る道は特産物の振興しかなく、この対策費を計上している。市単独事業補助の率、限度額などにも今後努力したい。また、農村下水道や合併浄化槽など農村の生活基盤の整備にも努力していきたい。

市長②越前大仏は、いまだに市民感情にとけ込んでいないと思うが、相互不動産との今後の経過とこれからの市の対応について問う。

市長②越前大仏は落慶直後の拝観料問題などで、市内外の不評を買ったが、約三十九万人が訪れた。市への経済的波及効果は相当大きいと思う。現在、ホテルを建設中であるし、お城の話などもあり、これらを観光の核に組み入れられるよう、越前大仏の拝観料などいろいろな問題も含めて相互不動産側とも密接に連絡協議していきたい。

ホテルは二つで、一つは六階建て八十室、もう一つは五階建て六十室で両方合わせて約千人が宿泊できる。

お城は石垣が一七メートル、建築物は五層建て三三メートル、地上五〇メートルの高さで、大阪城、名古屋城に次ぐものと聞いている。

これらの建設には事前に話が合ったし、お城については用地買収に協力もしている。

シルバークリター設置について

上山(留)議員①高齢者の特技、能力を生かしたシルバークリターを設置する考えはないか。

市長①高齢化がすすむ中で生きがいでなく、生活のために働きたいというお年寄りが増え続けているので、この対策が課題。

大野市と広域的に設置してはどうかとの意見もあり、関係機関と協議が必要。論議を重ねて、できるだけ早く発足するよう行政側も支援したい。

上山(留)議員②行政改革を推進しているが、六十二年度までの実施状況と六十三年度の実施計画を問う。

総務課長②行政改革には七つの柱があり、それぞれについて答える。

◎事務、事業の適正合理化に関すること
中学校の給食調理員の嘱託化に踏み切った。保育所保育料の国の徴収基準との是正については、六十三年度でできるだけ前年度の国の徴収基準に近づけるようにしたい。

公共施設使用料は教育福祉会館、市民会館など引き上げる。住民基本台帳の閲覧手数料なども改定したい。

◎組織機構の簡素合理化に関すること
幼、保の施設の合理的運営のすすめ方については先進地を視察。六十三年度も前向きに研究調査したい。

課・係の統合削減については六十三年度中に一部取り組みたい。

◎給与制度の運用適正化に関すること
定年制の導入に伴い、高齢者の給与体系について、勸奨制度を残しながら一部改善した。合理的な人事管理を行うようにしたい。

◎定数管理の適正合理化に関すること
計画的に削減に努めており、一月一日現在、定数三百八十五人に対して現員三百六十人となった。しかし、長期的展望に立った人事管理と事務量の増大に伴い、若干の新規採用を予定している。

職員研修については、一人ひとりの能力の向上が市民サービスの実に直結するので各研修機関への派遣を充実するとともに民間企業への派遣も前向きに検討したい。

◎補助金等の整理合理化に関すること
過去の財政再建のため長期間すえ置いているので、他市に比べて高くはない。

社会情勢の変化により、新設、見直し、さらには一定期

間のサンセット方式を採り入れて対応していきたい。

◎公共施設の管理運営の合理化に関すること
管理公社の設立に向け、調査検討中。

公共施設敷地についてはでき得る限り買い取る方向だ。

◎その他、行政の効率簡素化に関すること
事務のOA化は六十年から採用。六十二年度末でワールドプロセッサ十二台、パーソナルコンピュータ十二台を設置し、事務処理に対応。

今後とも行政改革を図り、省力できる分を人員削減や行政サービスに向けていきたい。

上山(留)議員③越前大仏市民の会の六十三年度事業計画について問う。

市長③開眼落慶に向けての協賛事業は終わったが、大仏をイメージアップの拠点として協力していこうという目的は残っている。

今後どうするか、役員会で討議してきたが、存続して積極的に大仏を支援していこうと意見の一致をみた。

総会を開催する予定なのでその折予算案、事業計画案を審議する。
(次ページへ続く)



法恩寺山開発に質問が集中
溝波から眺む芳野ヶ原、法恩寺山

ニューメディア・コミュニティ構想に おける第三セクター の設置について

竹内議員 ①河川敷地や雑木林に粗大ゴミなどの不法投棄が目立つが、実態把握と市民の常識の喚起の対策を問う。
保健衛生課長 ①現場確認がたいへん。随時パトロールをしているが通報もお願いしたい。

不法投棄防止は市民の理解と認識に立った協力がたいせつ。市広報などを通じてPRしているが、マナーの徹底など、社会教育団体などの諸活動の中で強く協力を求めている。

竹内議員 ②ニューメディアコミュニティ構想における第三セクターの設置時期と財源計画について問う。

企画課長 ②昨年七月、この応用発展地域に指定を受けて以来、推進委員会、策定委員会など設置し、調査研究してきたが、六十三年度でニーズ調査をする。その結果を踏まえながら六十四年度には設立を目指したい。

財源計画は今後策定委員会などで十分検討していきたい。
竹内議員 ③法恩寺山開発について、次の点を問う。
(1)市街地クラスターの具体的構想はどうか。

(2)イベントづくり、伝統民芸品、郷土芸能の保存など、たいせつだが、どのように考えているか。
(3)担当係の充実については課内異動で、といわれたが、商工観光課は工場誘致や地元雇用対策なども重要な仕事だ。

このようなことを考えるとき、ムリと思うが、どう考えるか。
市長 ③(1)リゾート法による構想は法恩寺山開発と市街地開発の二つのクラスターがある。法恩寺山の方が先行しているのが影が薄いように見えるが、平泉寺、越前大仏、お城、温泉なども含めた付近一帯の細かい開発計画がある。

地元の景観をそこなわないうよう開発していきたい。
(2)観光に見合う大きなイベントが伴わないと客は呼べない。法恩寺山については大手企業と将来のイベントなどについて相談している。

市街地のイベントも個々にあるが、民間の役割も尊重しながらすすめていきたい。
民芸品開発は地場産業振興センターの中で模索している。今後とも積極的に対処していきたい。

人事課長 ③(3)商工観光課については、市で経費を持った観光協会職員を増強し、PR事業などを全面的にお願いしている。
プロジェクト遂行のため、

前向きに検討するが、統計係の補充は次期異動で対応する。

岩屋への道路 整備について

近藤議員 ①岩屋観音への参拝客が多いが、道路は未整備だ。改良整備について、どう思うか。

市長 ①岩屋への道路は広域基幹林道だが、丸岡町山中町へ通じるまでには相当の年月がかかると思う。法恩寺線のように向こう側からも取りかかるように話をすすめたい。
上野 岩屋間もできるだけ早い機会に、できる所から舗装、退避所など整備に努めたい。

近藤議員 ②陸砂利採取許可については隣接地保の承認や搬出ルートなど、いろいろ条件が付されるが、採取跡を埋め立てる土砂の搬入ルートについては制約がない。
採取の際の道路管理について、どう対応しているか。

建設課長 ②陸砂利搬出、埋め立て土砂搬入にそれぞれ市道を利用するので損傷も大きい。採取業者の責任なので厳しく指導していきたい。
搬入ルートの指定は、県へ要望していきたい。
近藤議員 ③山間へき地の市道舗装負担金は三%だが、わ

ずかなので免除できないか。
市長 ③市道の舗装負担金の率は農道舗装の負担金を考慮して定められている。

家屋連端区域以外では減免措置ができるようになっているので、それを活用していきたい。

近藤議員 ④それぞれの関係機関が行っている結婚相談を、市を中心にとりまとめ、総合的に行ってはどうか。

市長 ④独身男性が多く結婚難ということは、当市のみでなく全国的に重大な社会問題。しかし、結婚は両性の合意が前提なので、いろいろとむずかしい問題がある。ご意見のことは十分考えていきたい。

元禄線の 用地買収費等の 妥当性について

野尻議員 ①元禄線の用地買収費、物件補償費については相続税の評価額と、やや開きがあるように思うが、この金額の妥当性を問う。

都市計画課長 ①用地買収については不動産鑑定士による鑑定、公示価格、売買実例など検討して額を決定している。
物件補償については県の公共事業施行に伴う損失補償基準などに照らして算定している。元禄線の場合もいろいろな

点を考えて交渉しており、妥当な額と思う。

野尻議員 ②用地を先行取得する場合の体制はどのようになっているか。

市長 ②用地の先行取得の場合、次の三つの方法がある。

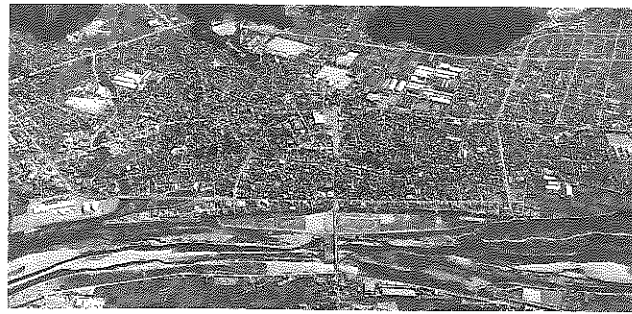
一つは予算に計上して買う。二つめは緊急に用地買収が必要とき、土地開発基金を取りくずして買う。この場合は議会の総務委員会と協議する。三つめは同じく緊急に用地買収が必要となったが、その金額が土地開発基金の額を上回る場合、土地開発公社で買う。この場合も議会からも加わる理事会で十分協議をする。

野尻議員 ③予算執行上、不用額は少ない方がよいが、予算編成の際十分検討すべきでないか。

総務課長 ③不用額が出るのは予算の不執行と経費の節減の場合だ。不執行の場合は補正をし、その経費を他の方へ充てる。

経費節減の場合は別としてなるべく不用額を出さないように、最小の経費で最大の効果があがるように努力したい。
野尻議員 ④六十三年度水田農業確立対策について、どのように対応しているか。

市長 ④減反、転作の割り当てについて旧村単位の地区説明会を開き、市、農協、農業



改良普及所の三者で、それぞれ基本方針を説明している。今後とも十分連絡協議しながら対応していきたい。

野尻議員 ⑤議会の本会議状況を庁内放送してどうか。現在、職員には状況をどのように伝えているか。

総務課長 ⑤庁内放送は一般事務に支障あることも考えられるので慎重に対処しなければならぬ。ただ、方法として一室にその設備をして聴くということも考えられるが、他市の実情など調査して、今後の研究課題としたい。

職員への周知はそれぞれの課長が会議の内容など課内回覧している。

野尻議員 ⑥議員の出席状況がわかる電光掲示板の設置について、どう思うか。

総務課長 ⑥電光掲示板は現在の庁舎の構造、経費の点からちよつとムリ。玄関正面の壁面を利用して、木製の表示板設置も一つの方法なので議会側と相談して検討したい。

地元手づくりのイベントに対する市の協力について

嶋田議員 ①新聞に出ていたが、四選出馬について議会で

ははつきりされていない。差し支えなければ、再度、所信を聞きたい。

市長 ①私の気持ちは畔川議員の質問に対する答弁以外に何もものもない。

嶋田議員 ②財政について、次の点を問う。
(1)六十二年度における財政調整基金への積み立て見込み額と残高はいくらか。
(2)六十三年度予算の投資的経費は増えているが、土木費の前年度対比は落ちている。その理由を問う。

(3)地方財政計画と当市の六十三年度予算との関連を問う。

総務課長 ②(1)財政調整基金は六十一年度末で四億二千五百三十一万五千円あった。六十二年度中に積み立て予定をしたのが八千六百七十三万八千円、取りくずし予定が七千七百万円で、六十二年度末では四億三千五百五万三千円になる予定。

六十三年度予算では千四百六十二万四千円の積み立てを予定しており、取りくずしは不燃物最終処分場建設に充てるため二億一千二百万円を予定している。六十三年度末最終予定としては二億三千七百六十七万七千円になる予定。

(2)投資的経費の増は不燃物最終処分場建設があるため。土木費の前年度対比減は元

緑土地区画整理事業がほぼ完了になり都市計画費が減じたためである。土木費そのものは道路維持・新設改良費、橋

りよう新設費、河川水路維持・新設費などで一億三千三百三十三万三千円増えている。

市長 ③(3)地方財政計画は、毎年予算編成時期に、翌年度の地方財政に関する見通しをたてて予算審議の参考にと国会へ提出される。

地方自治体へも送られてくるが、われわれはこれを指針として予算編成を行っている。嶋田議員 ③福祉対策について、次の点を問う。
(1)シルバー人材センターの国

の所管は労働省だが、当市では福祉事務所が対応するのか。
(2)社会福祉協議会に対する財政的援助の意思はあるか。

市長 ③(1)シルバー人材センターは福祉的な面と労務対策の面がある。

福祉事務所、職業安定所、社会福祉協議会、商工観光課とで設立準備会議を持ったが、今後は商工会議所、農協などにも加わっていただき、幅広く議論をすすめてもらうことになっていく。市の所管問題は最終的にこの議論を踏まえた中で決めた。

助役 ③(2)社会福祉協議会は福祉事業基金を積み立てており、現在、五千二百二十八万円になった。目標額二億円に早く到達するよう側面的にできるだけの対応をしていきたい。

嶋田議員 ④市管理職員の研

修について、次の点を問う。
(1)議会の行政調査に所管課長が同行できないか。
(2)係長の本会議傍聴はできないか。

人事課長 ④(1)(2)いずれも関係機関と十分協議、検討したい。

嶋田議員 ⑤国の政策には反するが、おいしい米の生産地は作りたいたけ作れるように、あらゆる機会に訴えてほしいが、どう思うか。

市長 ⑤適地適産については嶋田議員と同感。おいしい米を提供すれば消費拡大にもつながると思う。

コシヒカリなどのおいしい米の生産地へは減反や転作の割り当てをなくし、その代わり補助金はいらぬという政策をとってほしいと国会議員に話をしている。

嶋田議員 ⑥法恩寺山リゾー ト開発について、次の点を問う。
(1)リゾート法による地域指定は果たして受けられるのか。
そして、この開発は実現できるのか。

(2)地域指定を受けるためには国会議員の協力が必要だが、説明など行い協力をお願いしているか。

市長 ⑥(1)地域指定が受けられるかどうかは、今の段階では軽々に判断すべきでない。県では六十二年度中に基本

構想を策定して六十三年度初期に国へ提出、地域指定を受けるべく努力してもらっている。

この開発については、県と市、東急不動産など企業三社と協議会をつくってすすめているが、東急不動産が極めて熱心である。一日も早く着工したいと考えながら諸作業をすすめている。

嶋田議員 ⑦地域活性化のための地元手づくりのイベントに対して、行政として応援する意思はないか。

市長 ⑦行政が関与せずに地元の人たちの連帯感の盛り上げによって行うことはすばらしい。盛大になるよう側面的に協力していきたい。

財政の効率的運用について

岩見議員 ①多種多岐にわたる行政に対する要望にこたえるためにも、効率的合理的な財政運用を行わねばならないが、今後、どのようにして財政の効率的運用を行うのか。

市長 ①最小の経費で最大の効果をあげるというのが行政の最終的目標。現在、行政改革をすすめるながら合理化を図っている。限られた財源の中でできるだけ重点的かつ効率

(次ページへ続く)

的な配分に努力している。
岩見議員②不燃物の最終処分場建設が平泉寺町上野地区で計画されているが、地区の開発についてどのように考えているか。

市長②日常生活に欠くことのできない、しかも市内のどこかで設置しなければならぬ俗に迷惑施設と呼ばれる施設の設置については、その地区の発展のために迷惑料として金で渡す場合もあるし、公共事業を優先して行うということですすめてきています。

ただ、ケースバイケースということもあつて一定できないが、このようなことで対応していきたい。

岩見議員③法恩寺山リゾート開発は市民の多大な理解と支援、協力が必要。市民とのかかわりについて、どのように考えているか。

市長③リゾート開発はこれによって市の活性化を図るのが基本。そのために市民各界各層の人たちに話をすすめており、地元へも協力をお願いしている。

非常に大きな事業で、市民とのかかわりの深い事業だけに十分コンセンサスを得ながらすすめていきたい。

法恩寺山 リゾート 開発について

今井議員①法恩寺山開発を

国のリゾート法に乗せてもらうには、県に対しては県議会議員、国に対しては国会議員にそれぞれ働きかけていただくよりほかに、その関係が今少し密接さを欠くのでないか。この地域指定に向けて、これからの運動をどのようにしていくのか。

市長①地元の県議会議員にはたびたび会って、状況報告をしながらお願いしている。

奥越地域のリゾート開発推進協議会の顧問にもなつてもいい、県の方に対する諸問題について共々応援していただいている。

国会議員との連携については全国で十五カ所の地域指定の際にもたいへんご協力をいただいたし、今後ともいろいろとお願いしていきたい。

今後の運動としては、市としても強力に働きかけていくが、奥越二市一村の連携の中で運動をすすめていかなければならないと思っている。

献身の努力を続けていく。

今井議員②県の施策の中で嶺南大学設置と比べると奥越リゾート開発について、アプローチ道路ぐらゐは県でやっ

てほしいと思うが、どのように考えるか。

市長②アプローチ道路については三〜四年間でやらないと芳野ヶ原台地などの開発に支障が出る。県と相談してきたが国の緊急有料道路方式に乗る方がいざいばよい方法というところで国の方へ働きかけた。

その結果、六十三年度事業として採択してもよいという段階にまできている。

しかし、できる限り県の援助を得るよう努力したい。

助役②NITの無利子資金の活用についてはAタイプとBタイプがある。市としてはAタイプでやる。

Aタイプは返還方式でBタイプは一部補助金方式である。Bタイプがよいのだが枠が小さく、時間がかかる。

オープン目標が六十六年十二月と設定されているので、やむを得ずAタイプで協議をすすめた。建設省と大蔵省の折衝の中では勝山市のこれが目玉となっているようだ。

今井議員③芳野ヶ原用地買収難航についての私の質問に対する市長の答弁内容の中で、今回また施政方針表明の中にも触れられていることは理解に苦しむ。どういうわけか。

市長③十二月定例会の折の答弁では「第三セクターに入れてほしいということがネッ

クになって交渉が長びいてい」と申し上げた。

ところが、確かに一部にはそういうことがあつたが、地権者全部にあてはまるような誤解を与えると指摘があつた。そこで、ご迷惑をかけたことは遺憾であると申し上げた。

その皆さんがたは用地買収に積極的にご協力をいただいた。今井議員④今後、用地買収、企業との折衝などでたいへん多忙な時期を迎える。早急に対策室を設置し、室長以下を配置した体制が必要。

どのように考えるか。

市長④だんだん時期が迫ってきたので、対策室を設置した方がいいかどうか考慮中。対策係の増員ということも含めて検討したい。

今井議員⑤他市はりっぱな議会の各種施設を持っているが当市にはない。これらも含めて議会に対する市の姿勢を問う。

総務課長⑤県内、県外の多くの議会ではりっぱな施設があることは知っている。議会としての職務を遂行していただく観点からもそういう施設が必要であることも十分理解している。

しかし、現在の庁舎全体の構造、課の配置などを考えるとなかなかむずかしい面がある。

今後、庁舎の改造、消防本部移転や旧ヤササキ跡の処理などの対応の中で取り組んでいきたい。

公共下水道

供用開始区域25%追加

開始率83.2%

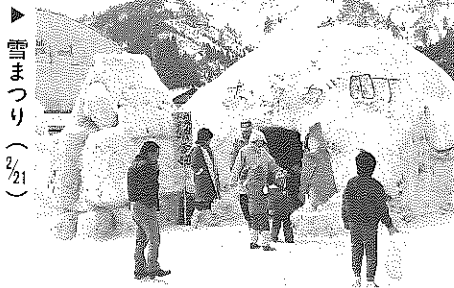
三月三十一日付けの告示で、公共下水道の処理区域を二五%追加しました。これで、第一期計画区域四二%の内、三五%（対象戸数四二八〇戸）となり、開始率は、八三・二%に達しました。

供用開始された区域では、一日も早く排水設備工事をすすめてください。

問合せは下水道課（勝山浄化センター内）☎88-3936（直通）、☎88-1111（内線371、372番へ）。

勝山市公共下水道事業計画





雪まつり (3/21)

公民館
最新線レポート

町の活性化に

「雪まつり」実施

鹿谷公民館

鹿谷町は、緑多い豊かな農業地域ですが、近年減反政策で過疎化の波が押し寄せています。その対策として交通路の整備が叫ばれ、すでに赤岩トンネルが完成、そして蓬生坂トンネルが着工、矢戸口トンネルも決定しています。これで袋小路の鹿谷町も風通しがよくなり、他市との交流がすすみ、住みやすい町になると期待しています。

今年、町の活性化を目指し、「雪まつり」を実施しました。初めての試みで毎日が未知との遭遇のようなものでした。それでも町づくり協議会の青年部が中心となり、連日昼夜準備にがんばりをみせ、若者のパワーの力強さには感心しました。
雪不足に悩まされましたが業者の好意により運び込まれた雪で、みごとな雪像が出来上がりました。当日は幸い天候に恵まれ、約三千人の人出があり、昼は温かいそばやおでんを食べながら催し物を楽しみました。夜のどんと焼きと打上げ花火のファイナーレまで鹿谷町始まって以来のにぎわいではなかったかと思えます。

合併浄化槽設置に
補助します

— 7人槽で48万円の補助 —

対象は下水道区域外の
世帯で

市では、今年度から、し尿と雑排水(台所や風呂からの排水)を同時に処理する「合併浄化槽」を設置する家庭に対し、補助金を出します。
この制度の対象となるのは、公共下水道の事業認可区域以外にある一般家庭や商店などです。この制度をご利用した場合は、四月三十日(出まで)にお申し込みください。申込先および問い合わせは、保健衛生課環境衛生係(☎88-1111内線305番)へ。

市では、今年度から、し尿と雑排水(台所や風呂からの排水)を同時に処理する「合併浄化槽」を設置する家庭に対し、補助金を出します。
この制度の対象となるのは、公共下水道の事業認可区域以外にある一般家庭や商店などです。この制度をご利用した場合は、四月三十日(出まで)にお申し込みください。申込先および問い合わせは、保健衛生課環境衛生係(☎88-1111内線305番)へ。

浄化槽の定期検査を
実施

4~6月に市内全域が対象に

浄化槽で処理する水洗トイレを設置している場合には、定期検査が義務づけられています。
今年四月から六月にかけて市内全域を対象に検査が実施されます。検査を受けずに汚

れた排水を流していると、県から改善命令や使用停止命令が出されます。
必ず浄化槽の定期検査を受けてください。
検査料金は、一般家庭で五千円程度ですが槽の大きさにより料金が変わります。検査の日程・料金等についてはお問い合わせは、指定の検査機関である(勸北陸公衆衛生研究所まで(☎077-22-0699))。その他浄化槽についてのご相談は
勝山保健所衛生課☎88-0359
市保健衛生課環境衛生係
☎88-1111内線305まで

新商品開発

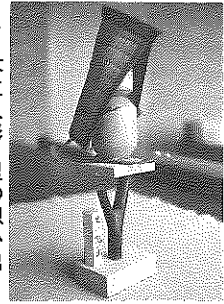
十六点を商品化

(勸奥越地域地場産業振興センター)が実施した「第四回新商品開発コンクール」で新しい土産品十六点(応募は六十

点)が発表されました。
入賞した商品は、地場産業センターの展示販売コーナーで商品化されます。
入賞作品 (敬称略)
▽優秀賞 ニツ折り財布(越前染研究会) 全国地方別豆鳳(細野孝一) 旭町(二) 里の想い出(前田利蔵) 本町(四) 越前染研究会 携帯用スリッパ(ケイテーニツト) 越前赤かぶらセット(榎宮地屋) 大野市) 子絵馬(細野孝一) 置物(前田利蔵) 武道着、ポンチョ(ケイテーニツト) 竹細工短冊掛け(竹治芸芸舎) 大野市) 大仏参拝人形(岸名律子) 大野市)



豆鳳と越前染財布



木工人形 里の想い出

勝山海洋センター
プール監視員急募
募集人員 男子2人(年齢不問)
勤務時間 5月1日(日)~9月30日(金)、週1日休み
午後1時~9時
応募締め切り 4月25日(月)
くわしくは市体育課☎88-1111内線369番へ

チビツ子に人気上々

読書グループ「おはなしてこい」

今月号は、子どもたちにもっと本に親しんでもらおうと、絵本の読み聞かせ会などを開いている「おはなしてこい」の皆さんをたずねました。



▲ 会員の絵本読みに聞き入る子どもたち

子どものころ、お母さんから童話や昔話を聞きながら眠りについたという人も多しはず。でも最近では、どうもテレビがそれにとって代わり、子どもたちの本離れがすすんでいるようです。

そんな中、もっと本に親しんでもらおうと子どもたちに絵本の読み聞かせ会や紙芝居を定期的に開いているグループがあります。

このグループは、勝山読書会（山内フミ子会長）の二十五人の皆さんが中心となって、昨年三月にスタートさせた「おはなしてこい」です。

この「おはなしてこい」



▶ 紙芝居

は、毎月第四土曜日、午後二時から教育福祉会館で開かれています。参加の呼びかけは、会員の手づくりポスターやチラシなどですが、毎回二十人余りの参加があるそうです。

取材日の三月二十六日は、あいにくの雨模様でお客さんはいつもより少なめ。それでもお父さんやお母さんに連れられた幼児や児童十五人が参加していました。

この日の出し物のトップは、「りゅうぐうのおよめさん」という紙芝居。巧みに声を使い分けた迫真の演技に、子どもたちは身を乗り出すほどで反応は上々でした。この日は、外国の童話など四編が紹介され、子どもたちから終わるたびに拍手が送られていました。

きょうで二回目の参加という中村みちのりくん（小二）「片瀬」は「とてもおもしろかった。特に紙芝居が好き。こんどは友だちを誘って来たい」となかなかの人気。

一方、会員の皆さんは「子どもたちは敏感に反応する。いい本だと目の輝きが違う。わたしたち自身の勉強にもなるし、とても楽しくやっている」。「地味な活動だけど長続きさせたい。これからは創作童話や手づくり紙芝居にも取り組んでいきたい」とますます夢をふくらめます皆さんです。

郷土人物史 25

幕政にも参画した

小笠原長貴

小笠原長貴は寛政十一年（一七九九）三月、父長教病没の跡を受け、数えて七歳のとき七代目勝山藩主になった。

文化五年（一八〇八）十六歳で元服、翌六年六月二十三日江戸を発ち、七月七日勝山城に入った。殿様のお国入りは十余年ぶりであつて城下は喜びに沸いた。

同十二年、二十三歳のとき酒井雅楽頭忠道の娘と結婚、めでたいことが続いて、十三年七月、奏者番に任命された。「君辺第一の職にて……英邁の仁にあらざれば堪えず」といわれる重職であつた。

文政八年（一八二五）九月、長貴は勝山城にあり、次のように述べた。

うに述懐する。「信辰公以来歴代築城に力を尽くし、余もまた堀を浚え土居を築き、櫓台は二台になった。今後は、よりいっそう文武両道に励まねばなるまい……」。

当時は文化・文政の町人文化らん熟の時期であつた。長貴の奥方や子女たちも、おおぜいの供をつれて左義長を見物したりした。

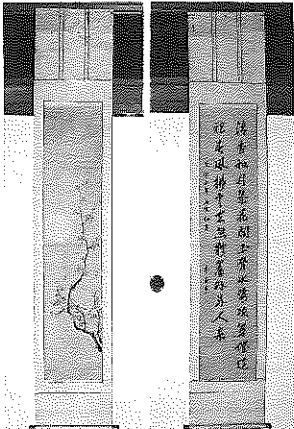
文政十二年（一八二九）六月、長貴は江戸城において、將軍家齊から若年寄を命じられた。大老・老中に次ぐ要職であつたが、そのころから天保大さきさんが日本全国を襲つたりして、幕政も多事多難を極めた。

天保八年（一八三七）、家齊は將軍職を子の家慶に譲つたが、長貴は若年寄の職にとどまり、幕政改革を迫られる時期に入った。しかし長貴は天保十一年二月、病の床についた。三月に入り、大御所家齊、將軍家慶から再三度、見舞いの言葉が伝えられる中、三月八日ついに没した。四十八歳であつた。

浅草海禅寺に葬られたが、齒、遺髪、爪などはまとめて勝山開善寺に埋葬された。

（市文化財保護委員長 河原哲郎）
次回は小笠原長守

▶ 長貴の七言絶句と梅図



話題を追って



上の写真は、弁天桜まつりの一コマ。撮影年月日は不明ですが20数年前と思われる。

現在、堤防下は緑地公園に整備され、スポーツ広場として利用されています。

桜の名所 弁天堤防

写真でみる まちの今・昔 ④



黄色い帽子で交通安全

新入学児童にプレゼント

四月一日(金)、市と交通安全協会は、今年、小学校へ入学する三百五十七人の児童全員に黄色の交通安全帽子を贈りました。

この日、村岡小学校では、入学式の後、安全帽子のたい帽式が行われました。式には、池田市長をはじめ大角勝山警察署長、古川交通安全協会会長らが出席。「学校の行き帰りに必ずかぶり、交通事故に気をつけてください」と新入生五十九人の一人ひとり帽子を手渡しました。

市社協へ1億円寄付

相互タクシーの

多田社長



▲ 安居専務(写真右)から目録を受け取る池田市長と山内会長

名誉市民の多田清氏(82)相互タクシー社長は、四月四日(月)、「病気に苦しんでいるお年寄りに役立ててください」と市を通じ、市社会福祉協議会へ一億円を寄付されました。

同日、多田社長の代理として、安居早苗専務が市役所に来られ、一億円の小切手を池田市長、山内孝康会長に手渡しました。山内会長は、「多田社長のご意思に沿うよう役立たい」とお礼を述べました。

綱引き大会の結果

日時 3月5日(日)

会場 勝山海洋センター

- 【男子の部】①綱引人生必破留蔵(平泉寺) ②平泉寺パワーズ(同) ③壇ヶ城クラブ(荒土) ④鹿谷イーグルス(鹿谷)
- 【女子の部】①大日レディーズ(荒土) ②滝波ユウカリ(滝波) ③大仏レディーズ(片瀬)
- ④市役所婦人部

三八豪雪合同追悼

二十五年ぶりに再会



▶ 尊光寺で営まれた追悼法要

三八豪雪で一瞬にして四世帯十六人もの命を奪った横倉ナダレの犠牲者を慰める物故者合同追悼法要が、豪雪後二十五年ぶりに三月六日(日)、尊光寺で厳そかに営まれました。

法要には、犠牲者の遺族、旧横倉の住民をはじめ、来賓の池田市長、西出議長ら約百人が列席。最初に、法要を主催した「横倉を愛する会」代表の山岸彰さんが「昭和二年のナダレで三人、三八豪雪での十六人の犠牲者の霊を慰め

たい」と追悼の言葉を述べました。そのあと、池田市長、西出議長から「二度と悲惨な災害のない、住みよい郷土づくりに努めたい」と弔辞を読み、参会者が次々と焼香をしました。

当時、横倉には二十八世帯百七十人が居住していましたが現在、六世帯十四人に減少。今後もふるさと横倉を愛し、交流を深めていこうと誓い合いました。

お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)

今年の 農作業標準料金

勝山市農業委員会(久保正剛会長)は、63年度の農作業標準料金などを決めました。参考にしてください。
くわしくは市農業委員会(農務課内) ☎88-1111内線253番へ。

●農業労働賃金 1日8時間あたり

作業名	性別	男	女
一般軽作業		6,500円	5,000円
田植え		—	7,200円
稲刈り(手刈り)		—	7,200円

●機械作業等料金(稲作)

作業名	単位	料金	備考
トラクター 田耕起	10a	ロータリー 6,300円	荒がき 2,000円
	〃	パワーディスク 6,000円	1回目 4,000円 2回目 2,000円
代がき	〃	8,400円	ドライブハロー 縦横各1回
動力田植機	〃	5,500円	苗代含まず
コンバイン	〃	17,600円	
防除	〃	450円	農薬含まず1回
もみ摺り	60k	440円	摺り上げ玄米
オペレーターなど	1時間	オペレーター1,600円 補助員 1,200円	

●転作の場合

耕起(水田より転作)	10a	11,200円	2回耕起 畝立て含む
耕起(周年型耕起)	〃	〃	〃

募集します
婦人学習講座生
勤労婦人センター

期間 5月から9月まで。
週一回開講。
対象 市内に住む勤労婦人
もしくは勤労者家庭の主婦
申し込み 4月25日(月)までに
勤労婦人センター(☎87-3161)へ。申し込みの
とき保険証、印鑑、教材費
をご持参ください。
◎託児施設がありますので
希望する人は、窓口でご相談
ください。

前期講座日程

講座名	定員	期間・時間	講師(敬称略)	教材費
ストレッチ体操	30人	5/12~9/28 19:00~20:30	トータルフィットネスクラブ 松下伊佐代 他	全期7,000円
押し絵	20人	5/12~2/15 13:30~15:30	に志き流押し絵講師 城地みち子	月3,000円
ヨガ	30人	5/11~9/28 19:00~20:30	フクイヨガクラブ 坪田豊	全期7,000円
歌謡	20人	5/11~9/28 19:00~20:40	勝山歌謡クラブ 藤沢昭 他	〃 3,000円
英会話	24人	5/11~9/28 19:00~20:30	英会話講師 米村絹代	月1,500円
着付け	20人	5/11~8/11 18:50~20:40	京都着物学園 松村冷子 他	全期4,000円
洋裁	24人	5/12~9/29 9:30~11:30	ドレメ式講師 山岸八重子	〃 3,000円
エアロビクス	30人	5/12~9/29 19:00~20:30	トータルフィットネスクラブ 松下伊佐代 他	〃 7,000円
書道	24人	5/12~9/29 18:50~20:40	毎日書道展審査員 大六泉 嶽	〃 4,000円
茶道	15人	同上	嵐風煎茶礼式 山内桜美	月1,500円
民踊	30人	5/12~9/29 9:30~11:30	坂東流筒井会 西村龍愛	全期3,000円
料理	30人	同上	料理講師 山岸祐子	〃 9,000円

国際青年の船、婦人の船 派遣団員を募集

県と市では、国際的視野を深め、友好親善を目的とした国際青年の船、国際婦人の船への参加者を募集しています。

日程 7月26日(火)~8月8日(日)の14日間。
訪問先 ソビエト連邦を含むバルト、シルクロード、デนมール、フィンランド、西ドイツの五コース。
資格 青年の船 18歳から三十歳までの男女。地域や職場などで青少年活動のリーダーとして活躍できる人。

費用 コースによって異なりますが約三万五千円。その内、半額程度を県と市で助成します。

申込・問合せ先 4月23日(土)までに市教育委員会社会教育課・内線367番へ。

近畿青年洋上大学も

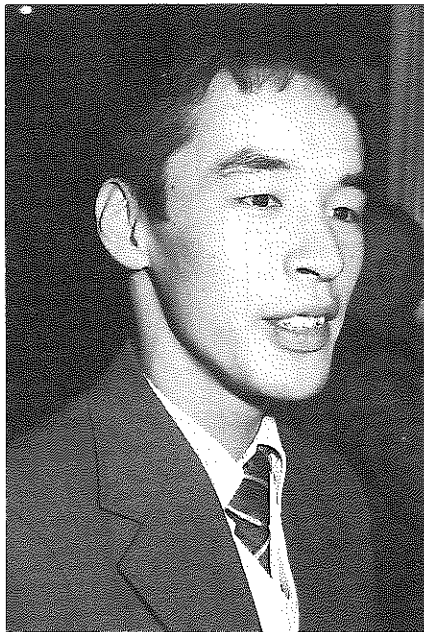
日程 8月9日(火)~8月21日(日)の13日間。
訪問先 中華人民共和国
資格 県内の二十歳から三十歳までの男女。
定員 県内で30人。
費用 約四十万円(うち、県と市で半額程度を助成)
申込・問合せ先 4月23日(土)までに市教育委員会社会教育課・内線367番へ。

市金庫も第2・3土曜日は休業

納付はなるべく避けてください

市役所内の市金庫(福井銀行出張所)は、市内の金融機関と同じく毎月第二、第三土曜日を休業しています。

市税、使用料などの納付はなるべく避けていただくようお願いいたします。



青春 ING

<18>

市青年団体連絡会会長
沼田 竜治さん(23) 芳野町二

楽しい雰囲気づくりを

沼田さんは、このほど六十三年度、市青年団体連絡会の会長に就任。連絡会は、市内の青年団やサークル十団体が加盟し、青年祭などの行事や地域活動を展開しています。会長としての抱負を「青年活動は、まず人との出会いとふれあいの場づくりだと思ふ。あまり難しく考えないで、気軽に参加できる雰囲気づくりに努めたい」と話しています。高校卒業と同時に村岡青年団に所属、そして昨年は連絡会副会長を務めるほどの活動家。青年活動に新しい風を吹き込むうえで、彼の手腕に期待するものが大きいようです。

市立図書館だより 新着図書案内

開館日 平日と第2・4日曜日
午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)
場所 教育福祉会館2階 ☎88-0800

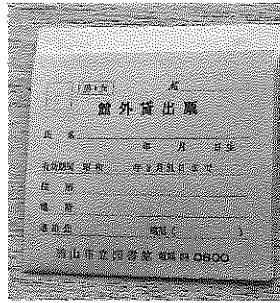
- 松本清張著「信玄戦旗」
- 瀧澤龍彦著「高丘親王航海記」
- 辻井 喬著「暗夜遍歴」
- 松本侑子著「巨食症の明けない夜明け」
- 伊丹十三著「マルサの女」日記
- 家田荘子著「代議士の妻たち」
- 山崎朋子著「引き裂かれた人生」
- 吉田秀和著「このディスクがいい*25選」
- 齋藤 仁著「上野の森の芸術家たち」
- 全国住宅消費者連盟編「家づくり」みんな、ここで失敗する/」
- 松下電工ライフスケッチ研究室編「収納を考える本」
- 多湖 輝著「ボケない頭の

4月の「おはなしでてこい」
とき 4月23日(土)
午後2時から3時
ところ 教育福祉会館3階
◎幼児については、保護者同伴
でお願いします。
(4月からの「おはなしでてこい」は
毎月第4土曜日に変更させていただきます)

活性術」 ● 加藤恭子・アイケル・バーガー著「日本人を知らないアメリカ人・アメリカ人を知らない日本人」
● J・G・バラード著 高橋和久訳「太陽の帝国」
● ジーン・アウル著 中村妙子訳「狩をするエイラ全3冊」

館外貸出票の 更新手続きを

六十二年三月三十一日で貸出票が期限切れになった人は、更新手続きを至急してください。また、新規に登録される人は、身分を証明するものを持参ください。



不用品情報

譲ります(提供品)
ベビータンス、ベビーベッドゆりかご、ブランコ、ベビークラック、小学低学年男の子自転車、レコードCCB
譲ってください(希望品)
井戸揚水ポンプ、スプレヤー、スチールキャビネット、二段ベット、石油ファンヒーター、工業用ロックミシン、ぶらさがり健康機
提供希望する人は、市消費者センター(企画課内) ☎88-1111 内線232番へ。

国民年金だより

国民年金保険料の納付は「預金口座振り替え」に

市へ納める税金や国民年金保険料などの公共料金は、「預金口座振り替え」ができます。国民年金保険料は、年々高額となったため、毎月納付になっています。口座振り替え制度を利用していただければ、納付の手続きが楽になります。四月三十日までに、六十三年度分の国民年金保険料を前納される人は、四月三十日(土)までにしてください。前納の納付書は、納付書つづりのいちばん初めについています。くわしくは市民課年金係・内線294番へお問い合わせください。

上・下水道料金を電算処理 納入通知書が変わります

四月から水道料金および下水道使用料の事務処理を電算システム化しました。各戸ごとの使用水量検針は、これまでの手書き、手計算から携帯用計算機で機械印字、機械計算となります。「納入通知書兼領収書」についても、これまでとは様式が異なり「機械読み取り用」のものとなりますので、汚したり折り曲げないよう気を付けてください。上、下水道とを区別するため、「青色」、下水道が「茶色」と色分けされています。

口座振り替日を変更

六十三年度第一期分(五月)から口座振り替日をこれまでの奇数月の二十六日を十一日に変更します。

4/20(水)～5/17(火)

4/20水	総合相談 10:00～15:00 教育福祉会館 心配ごと相談 10:00～15:00 同 献血・オレンジ前 10:00～12:00、 平泉寺白山神社前 12:30～15:00	④水	(国民の休日)
21木		⑤木	子ども広場 10:00～ 長山公園 (子どもの日)
22金	1歳半・3歳児健診 13:00～14:30 保健所 (対象児：61年10月、60年4月生まれ)	6金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館 3～4カ月児健診 13:00～14:30 保健所 (対象児：62年11月生まれ)
23土	第33回市民体育大会総合表彰式 18:30～ 市民会館	7土	明日の勝山を築く 市民運動 ◆国旗を掲げる運動◆ 国民の休日には「日の丸」を 掲げましょう
24日	林野火災防ぎょ訓練 8:00～ 片瀬区大師山周辺 断酒会 13:30～15:00 市民会館	8日	
25月		9月	
26火		10火	
27水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館	11水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 (法律相談併設) 担当 乙部幸市郎弁護士
28木		12木	
②9金	(天皇誕生日)	13金	6カ月児健診 13:00～14:30 保健所 (対象児：62年11月生まれ)
30土		14土	
5/1日	勝山海洋センタープール開き 13:00～	15日	全国一斉ウオークラリー大会 9:00～ (兼 親子体力づくり大会) 市内一円で 参加申し込みは体育課へ
2月		16月	社会保険相談 10:00～15:00 教育福祉会館
③火	(憲法記念日) 招魂社祭礼 10:00～ 長山公園内	17火	火事と救急車は119番 ●火災が救急か? ●場所は? ●目標物は? ●電話番号は?
日曜給油当番 4月24日(日) 勝山商事(小舟渡)、酒井商店(大仏前)、大勝石油(昭和町)、竹内石油(勝山) 4月29日(金) 酒井商店(伊波)、市農協(南)、勝山商事(沢)、大勝石油(滝波) 5月1日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北)、酒井商店(芳野)、勝山商事(滝波) 5月3日(火) 市農協(中央)、笹木石油(長山)、酒井商店(元町)、三谷石油(勝山) 5月5日(木) 勝山商事(小舟渡)、酒井商店(大仏前)、大勝石油(昭和町)、竹内石油(勝山) 5月8日(日) 酒井商店(伊波)、市農協(南)、勝山商事(沢)、大勝石油(滝波) 5月15日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北)、酒井商店(芳野)、勝山商事(滝波) ()内は給油所名		休日救急当番医 4月24日(日) 勝山病院 ☎88-0350 4月29日(金) 佐々木胃腸科外科医院 (天皇誕生日) ☎87-2616 5月分は未定です。 診療時間：午前9時～午後5時 問い合わせは市消防署 ☎88-0400へ	

市民カレンダー

テレフォンガイド

☎87

— 3100 直通

市役所

☎88

— 1111 (代)

今月の納税

軽自動車税

全期分

納期限 四月三十日(土)

編集後記

▼四月から新しい予算での仕事が始まりました。限られた予算をいかに効率よく市民福祉向上につなげるか行政マンの手腕にかかるところです。▼四月の人事異動(新採用六人を含む)で総数六十七人が新しい仕事に就きました。しばらく不慣れな点もありますがよろしく願います。▼広報係は引き続きの担当。なんとかマンネリを打破し、皆さんに親しまれる紙面づくりを思い続け数年がたちました。皆さんからのご意見、ご要望こそがカンフル剤です。